

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2023年6月20日
明治大学の所属学部・研究科	政治経済学部経済学科(学部/ 学科/ 研究科/ 専攻等)
留学(渡航)した時の学年	3年生
帰国年月日	2023年5月23日
明治大学卒業予定年月	2024年4月
留学先大学について	
留学先国	フランス
留学先大学	リール・カトリック大学(日本語名) Université Catholique de Lille(現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	英語 /フランス語
留学期間	2022年8月～2023年5月
留学先大学で在籍した学年	年生
留学先の所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名(日本語):経済・政治学部、人文学部 (現地言語での名称): Faculté d'Economie, Gestion & Sciences、 Faculté des Lettres et Sciences Humaines <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他:
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input checked="" type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他:
学年暦 記入例:1学期/4月上旬～7月下旬、 2学期/9月中旬～2月上旬	1学期:9月上旬～12月半ば 2学期:1月上旬～5月半ば 3学期: ~ 4学期: ~
学生数	40000
創立年	1875

留学費用			
留学費用項目	現地通貨 (ユーロ)	日本円	備考
授業料	0	0円	交換留学のため
宿舍費	535×9(4815)	674100円	電気代は別
食費	1530	214200円	外食以外はほぼ自炊でした
図書費	70	10000円	教科書一冊
学用品費	20	3800円	日本から一通り持参していた
携帯・インターネット費	19.99×9	25200円	
現地交通費	0	0円	(<input checked="" type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費	80	11200円	美術館、博物館等(フランス国内は無料が多い)
被服費	500	70000円	基本持参していたが冬物をいくつか購入
医療費	0	0円	一回も病院にはかかっていない
保険費	約 850	118,840円	形態: 大学のもの(9ヶ月間)
渡航旅費		400,000円	情勢的な問題もあり非常に高額だった
ビザ申請費	50	7000円	+EEF 登録料 15600円
雑費	150	70000円	生活に必要なものを買った
その他	7000	1,000,000円	旅行
その他	6500	900,000円	諸々
合計	25,000	3,500,000円	物価が高く、何かとお金がかかります

渡航関連	
渡航経路	
往路 出発地:羽田 目的地:シャルル・ド・ゴール 経由地:	
復路 出発地:シャルル・ド・ゴール 目的地:羽田 経由地:	
渡航費用	
① 往復チケットを購入した場合 航空会社: 料金:	
② 片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社:JAL 料金:250,000 復路 航空会社:Air France 料金:150,000 ∴合計:400,000	
航空券購入方法	
<input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名:)	
<input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名:航空会社の公式サイト)	
<input type="checkbox"/> その他()	

滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舎など)

学生寮(寮の名前: Saint Omer) アパート ホームステイ

2)部屋の形態

個室 相部屋(同居人数)

3)共有部分

バス トイレ キッチン(自炊可 自炊不可)

4)住居を探した方法:

大学のサイト

5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

バス、トイレ、キッチン付きの部屋を選んだので、非常に快適な 1 人暮らしができました。ただその分、寮での交流などはほとんどないので、賑やかな暮らしを希望する人は共有キッチン付きの寮の方がいいと思います。

現地情報

1)留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。(例: 現地の病院、学内の診療所)

なし
あり(治療を受けた場所:)

2)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

なし
あり(問題の内容や相談した人等:)

3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

大使館からのメール等で情報を掴んでいました。盗難、スリ等の被害は滞在中 1 回も受けませんでした。しかし、友人からは何人かからスリにあった話を聞いていたので防犯意識は高くもっておいた方がいいです。カバンはチャック付きで常に前に抱え、ポケットには何も入れず持ち物は全てカバンに収納していました。

4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WiFi 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

寮には部屋ごとに有線の WiFi があり、速度も非常に早く安定していました。しかし寮全体での無線の WiFi はなかったので基本 4G を利用していた。私が利用していた free という会社の SIM カードでは、特に繋がりにくいことなどはなく、不満等はなかった。

5)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例: 現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

現地に銀行口座を解説して日本の親から送金してもらった。しかし、口座開設と一緒にもらうデビットカードに上限があったため、日本で発行したデビットカードも併用していた。

6)現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。

薬(現地でも買えるが、日本のものが良い)、日本のデビットカードやクレジットカードを 2 枚以上

7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
36(ECT)単位	<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)履修登録の時期・方法及び履修制限	
<input type="checkbox"/> 出発前 <input type="checkbox"/> 出発後 <input checked="" type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 履修の制限があった:	
3)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
international business law	国際法
科目設置学部・研究科	FLSH
履修期間	秋学期
単位数	1ECT
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に120分が1回
担当教授	M. Basselet
授業内容	企業間における国際的な取引について
試験・課題など	中間テスト(選択式)、期末テスト(記述式)
感想を自由記入	専攻外の科目だったので、難しい点も多かった。ただ、パワポに全て内容がまとまっていたので、授業メモとパワポで復習がしやすい。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
business communication skills1	ビジネスコミュニケーションスキル
科目設置学部・研究科	FGES
履修期間	秋学期
単位数	3ECT
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	チュートリアル(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に120分が1回
担当教授	M. Devos
授業内容	ビジネスメールの書き方、英文法
試験・課題など	小テストが2回、中間テスト(英文法)、期末テスト(記述)
感想を自由記入	「ビジネスコミュニケーションスキル」という講義名なので、プレゼンや交渉について学ぶのかと思っていたが、ほとんど英文法の授業だった。自分はあまり文法が得意ではなかったのでよい勉強になったが、口頭のスキルを身に付けたい場合はお勧めしない。

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
corporate finance		コーポレートファイナンス
科目設置学部・研究科	FGES	
履修期間	秋学期	
単位数	4ECT	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1週間に120分が2回	
担当教授	M. Konstantinos	
授業内容	コーポレートファイナンス(損益計算書、貸借対照表の作成、企業の経済的パフォーマンスの分析)	
試験・課題など	毎授業ごとに課題、グループワーク、期末テスト	
感想を自由記入	オンラインでの授業かつ教授は非常にギリシャアクセントの強い英語を話すので、慣れない自分にとっては聞き取りづらい場面が多かった。ただ、簿記や専攻で習った専門用語、知識を英語で学ぶことができたので分野に関する理解が深まった。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
French as a foreign language		フランス語
科目設置学部・研究科	FLSH	
履修期間	秋、春学期	
単位数	3ECT	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	チュートリアル (チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1週間に120分が1回	
担当教授	Mme. Virginie , M. Sandro	
授業内容	レベルに合わせたフランス語	
試験・課題など	小テスト、中間テスト、期末テスト	
感想を自由記入	自分のレベルにあったフランス語の授業を受講することができた。私のクラスでは、授業は全てフランス語で行われたので、文法や会話を全てフランス語で学ぶことができた。ただ、秋学期と春学期で授業内容がほぼ同じだったので、秋から春でのクラスの変化は特にないと考えられる。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
International Economics		国際経済	
科目設置学部・研究科	FGES		
履修期間	秋学期		
単位数	4ECT		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義、チュートリアル両方(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に120分が2回		
担当教授	Mme. Veronique		
授業内容	マクロ、ミクロ経済の理論から国際貿易や国際金融までの体系的な「国際経済」に関して		
試験・課題など	中間試験、小テスト(3回)、期末テスト		
感想を自由記入	1、2年で習った経済理論から専攻分野の内容まで幅広く学べた。また、少人数制のチュートリアルで、講義で習ったコンセプトを使用した実践、分析を行うため、理解が非常に深まった。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Understanding the world of work		仕事の世界の理解	
科目設置学部・研究科	FGES		
履修期間	秋学期		
単位数	3ECT		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	チュートリアル (チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に120分が1回		
担当教授	Mme. Allison		
授業内容	世界の働き方や雇用契約、これからの働き方について		
試験・課題など	中間テスト、期末テスト		
感想を自由記入	「働き方」という近い将来必ず自分に関わってくる事柄を学べて、非常に実用的である。また、世界の働き方に関する現状や将来について理解し、考えたことは、これからの自分の働き方に関しての考え方が変わるきっかけとなった。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Digital marketing		デジタルマーケティング	
科目設置学部・研究科	FGES		
履修期間	春学期		
単位数	4ECT		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	チュートリアル(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に 240 分が 1 回		
担当教授	Mme. Fatma		
授業内容	デジタルマーケティングについて(理論、現状分析、応用)		
試験・課題など	期末テスト、グループワーク		
感想を自由記入	デジタルマーケティングについて、基礎から学ぶことができた。また、グループワークでの pod cast 制作の中で、講義で学んだ知識を実際にも実践にうつすことができたのがよかった。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
EU Institutions and Power structures		EU の機関と権力構造	
科目設置学部・研究科	FLSH		
履修期間	春学期		
単位数	2ECT		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	チュートリアル(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に 120 分が 1 回		
担当教授	Mme. Sankey		
授業内容	EU の機能や役割について		
試験・課題など	レポート、プレゼン		
感想を自由記入	EU の機能や役割についての概要から、現状の情勢下における EU の立ち位置など包括的に「EU」について学ぶことができた。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
US foreign policy		アメリカの対外政策	
科目設置学部・研究科	FGES		
履修期間	春学期		
単位数	2ECT		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	チュートリアル(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に120分が1回		
担当教授	M. Paul		
授業内容	アメリカの対外政策について、過去～現在まで		
試験・課題など	最終プレゼン		
感想を自由記入	アメリカ人の教授からアメリカの対外政策を学べるので、アメリカ人の自国への考え方も学べる。ゼミナールで Wall Street Journal を扱っていたこともあり、アメリカの経済や外交政策についても理解を深めていたので、専攻とも関連しよい学びとなった。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Forecasting the 21st Century		21世紀の予測	
科目設置学部・研究科	FGES		
履修期間	春学期		
単位数	2ECT		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	チュートリアル (チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に120分が1回		
担当教授	M. Paul		
授業内容	世界の現状やこれからの世界について		
試験・課題など	最終プレゼン		
感想を自由記入	コロナウイルスの出現、感染拡大やロシアのウクライナ侵攻など混沌とした現状の世界において、変わり始めていることやこれからの世界について改めて考えることができた。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
French tutoring for International students		留学生向けのフランス語個別指導	
科目設置学部・研究科	FLSH		
履修期間	春学期		
単位数	2ECT (単位認定申請はしていない)		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	現地生徒と1対1		
授業時間数	合計12時間		
担当教授			
授業内容	留学生が学びたいことを伝え、それに沿って現地生徒がフランス語を教えてくれる。		
試験・課題など	なし		
感想を自由記入	私は会話の強化を行いたかったので、日々のこと等を話す練習を行いつつ、現地の人が使う表現などを教えてもらった。沢山話すことで、フランス語の授業で習った文法などを定着させることができるし、文を組み立てるスピードが上がったと思う。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Translation English into French for International students		留学生のための英語からフランス語への翻訳	
科目設置学部・研究科	FLSH		
履修期間	春学期		
単位数	3ECT (単位認定申請はしていない)		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	チュートリアル		
授業時間数	1週間に120分が1回		
担当教授			
授業内容	英語の文学作品をフランス語に翻訳する。		
試験・課題など	中間テスト、期末テスト		
感想を自由記入	私にとってはかなり難しかった。英語でも少し難しい文学的な言い回しをさらにフランス語に翻訳するので、B2以上のフランス語レベルがあると良いと思う。ただ、語彙はすごく増えたとし、文法についての理解も深まると思うので、フランス語を伸ばしたい人にはかなりお勧めできる。		

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください(下記 2 以降は記入不要)

就職 進学 未定 その他:

2)進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関など

リクナビ、マイナビ

3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません)

※就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

小売業界 1 社、商社 1 社

4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。

(例: 留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。)

※就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

時差があることに加えて、ES 締切が多い 2 月後半から 3 月一杯は最終レポートやワークの締切も重なっており、正直かなり辛かったです。夜中や早朝に説明会、面接を受けることが当たり前の生活が続いたので朝には強くなりました。

留学前から、「就職と留学を両立する!」という意志をしっかりと持ち、優先順位をつけて生活することが大事だと思います。私の場合は、授業や交友を含めた「留学」を最優先にすると決めていたので、就活がそこにかぶってしまった場合は縁がなかった、と思いつつぱりと諦めるようにしていました。また、留学と就活という二つの大きなイベントを両立させた経験は必ず社会人になっても活きると思いますし、自分自身を大きく成長させられると信じていました。

ただ本当に辛ければ、卒業を半年か 1 年伸ばしても全然いいと思います。就活で心身のバランスが崩れて充実した留学生活を送れなくなってしまうのは勿体無いと思いますし、そもそもどちらか片方でも大変なのに 2 つを両立するとなると、その人の力量次第ではどうにもならないことも出てきます。アドバイスとしては、日本にいる時からしっかりと情報収集を始めておくこと、今の自分にとって何が一番大切なのか常に明確化し、意識しておくことをお勧めします。

5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。



日本語を勉強している友人達との交流

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保、留学中の中間試験、
期末試験、その他イベント等)

留学開始年の前年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	資格取得のための勉強
	10月～12月	資格取得、出願、選考
留学開始年	1月～3月	語学(英語とフランス語)の勉強
	4月～7月	留学に必要な手続き全て、語学の勉強
	8月～9月	留学開始
	10月～12月	中間テスト、期末テスト
留学/帰国年	1月～3月	春学期開始、中間テスト
	4月～7月	期末テスト、帰国
	8月～9月	
	10月～12月	

留学体験記

※ この留学先を選んだ理由、留学生生活全般について、また、これから留学を志す後輩学生へのアドバイスなど、自由に記入してください。

この大学を選んだ一番の理由は、英語開講科目数の圧倒的多数でした。実際留学中も、専攻関連科目も関連していない科目も幅広く受講し学ぶことができました。英語で授業を受講する場合、教師も生徒も基本はフランス人で英語は彼らにとっても第一外国語であるので、留学生にとって学びやすい環境が整っているように感じました。ただ、日本と比べて色々とシステムが整っておらず苦労することも多々あると思います。しかしそれも含めて留学であり、現地での大学生活を過ごすということだと思い、楽しみながら受け入れ、乗り越えていってください。留学生生活は、キラキラとした側面しか見えないことが多いかとは思いますが、小さな苦労や違いを日々受け入れながら生活することで自分の中の世界を大きく広げていくことができます。1学年間という留学生生活も、過ごしている時は意外と長いな～などと思ったりもしましたが、今振り返るとあっという間でした。

最後に、アドバイスとして、語学力は自分のためにもしっかりと磨いていくこと、そして積極的にいろんなことに挑戦し、外に飛び出していくとより有意義な留学生生活を作り上げられると思います。大変なことも多いですが、それと同じくらい楽しいことや達成感を得られることがありますし、自分自身で大きな成長を実感することができます！悩んでいるのならば、行くことを私はお勧めします！